別紙様式１（第７条関係）

動　物　実　験　計　画　申　請　書

年　　月　　日

学　　　　長　　殿

動物実験責任者

所　　　属

職　　　名

氏　　　名

北陸先端科学技術大学院大学動物実験規則第７条第１項の規定に基づき、下記のとおり動物実験の計画を提出します。

動　物　実　験　計　画

|  |  |
| --- | --- |
| 実験課題名 |  |
| 動物実験期間 | 年　　月　　日　から　　　　　　　　年　　月　　日まで |
| 実験の目的・内容 |  |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 実験実施者 | 氏　　名 | 所属・職（学年） | 氏　　名 | 所属・職（学年） |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 使 用 動 物 | 動物種 | 系統 | 性別 | 齢・体重 | 匹数 | 微生物学的品質 | 入手先 |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 実験場所（室名） |  |
| 飼養方法 | 飼養場所（室名） |  |
| 飼育の方法 | １　個別飼育　　２　群飼育　（１ケージあたりの匹数：　　　匹） |
| 飼料の種類 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 実験方法 | １　薬品等投与（薬品等名：　　　　　　　　　　、発癌性の有無：Ⅰ　有　　Ⅱ　無）２　試料採取　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）３　外科的処置（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）４　遺伝子組換え実験に係る動物使用の有無（Ⅰ　有　　Ⅱ　無　）５　その他　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 動物実験を必要とする理由 | １　代替手段がない　　　　　　　　２　代替手段の感度・精度が不十分３　その他　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 実験処置による苦痛の程度 | 「動物実験処置の苦痛分類に関する解説」（SCAWのカテゴリー分類）に対する自己判断１　Ａ　　　　２　Ｂ　　　　３　Ｃ　　　　４　Ｄ　　　　５　Ｅ |
| 動物の苦痛の軽減・排除方法 | １　軽微な苦痛の範囲内なので特に措置を講じない２　短時間の保定・拘束なので特に問題ないと考える３　麻酔薬・鎮痛薬等の投与（薬品名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）４　科学上の目的を損なわない苦痛軽減方法は存在しない（理由：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）５　長時間の保定・拘束が避けられない（理由：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）６　人道的エンドポイントを適用する（ｴﾝﾄﾞﾎﾟｲﾝﾄの判定： 　　　　　　　　　　　　）７　その他　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 実験終了後 | 実験動物の殺処分方法 | １　過剰量の麻酔薬の投与（薬品名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）２　炭酸ガスの吸入３　頸椎脱臼４　その他　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 廃棄物の処分方法 | 実験動物 | 　１　業者委託　　２　その他（　　　　　　　　　　　　　　　） |
| その他 | 　１　業者委託　　２　その他（　　　　　　　　　　　　　　　） |